

土木設計業務シリーズ

造成計画計算 6

Ver 1. X. X

(SIMA→CSVデータ変換) 操 作 説 明 書

※ 「SIMAファイル→CSVファイル変換機能」は、造成6ユーザーが自由に利用できます。

マニュアルの表記

システム名称について

- ・ 本システムの正式名称は「造成計画計算6 (SIMA→CSVデータ変換)」とありますが、本書内では便宜上「SIMA→CSV変換プログラム」と表記している場合があります。

メニューコマンドについて

- ・ 「SIMA→CSV変換プログラム」ではドロップダウンメニューの他、一部機能についてはスピードボタンが使用できますが、本書ではドロップダウンメニューのコマンド体系で解説しています。その際、アクセスキー(ファイル(F)の(F)の部分)は省略しています。
- ・ メニュー名は [] で囲んで表記してあります。コマンドに階層がある場合は [ファイル]-[開く]のようにコマンド名を「-」で結んでいます。この例では、最初に[ファイル]を選択して、次は[開く]を選択する操作を示しています。

画面について

- ・ 画面図は、使用するディスプレイの解像度によっては本書の画面表示と大きさなどが異なる場合があります。
- ・ 「SIMA→CSV変換プログラム」は、画面の解像度が 800×600ドット以上で色数が256色以上を想定しています。また、画面のフォントは小さいサイズを選択してください。大きいフォントでは画面が正しく表示されない場合があります。

その他

- ・ マウス操作を基本として解説しています。マウスは、Windowsの[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[マウス]で右利き用に設定してある物として解説しています。
- ・ ハードディスクはドライブCとして解説しています。ドライブとは「C:¥XXXX」の「C」の部分です。使用する機種によりドライブ名が異なる場合があります。
- ・ フロッピーディスクドライブはドライブAとして解説しています。使用する機種によりドライブ名が異なる場合があります。
- ・ CD-ROMドライブはドライブXとして解説しています。使用する機種によりドライブ名が異なる場合があります。
- ・ ダイアログボックス内のボタンは、[OK]・[キャンセル]などのように枠で囲んでいます。

目 次

1. はじめに.....	1
2. 基本メニュー画面の説明.....	2
3. 使用方法.....	4
3-1. 装備している機能の一覧.....	4
3-2. 処理の流れ.....	5
4. データの読み込み.....	6
5. データの確認.....	7
5-1. 横断成果SIMAデータの確認.....	7
5-2. 座標データおよび画地データの確認.....	8
6. データの保存.....	9
7. ヘルプ.....	10

1. はじめに

「造成計画計算6（SIMA→CSVデータ変換）」（略称：SIMA→CSV変換プログラム）は、測量で用いられているSIMAフォーマットデータを「造成計画計算6」で使用できるCSV形式のファイルに変換するプログラムです。

※ 「SIMAファイル→CSVファイル変換機能」は、造成6ユーザーが自由に利用できます。

変換できるCSVファイルは横断形式と座標・線分形式です。横断形式のCSVファイルは、「造成計画計算6（平均断面法）」で利用できます。

座標・線分形式のCSVファイルは、「造成計画計算6（造成計画計算）」の障害点・障害線や境界点・境界線などに利用できます。

本書（操作説明書－SIMA→CSVデータ変換）はこの「SIMA→CSV変換プログラム」の基本操作について記述してあります。

インストールから起動までのセットアップ方法につきましては、操作説明書－造成計画計算をご覧ください。また、各プログラムの基本操作については対応する操作説明書をご覧ください。

「造成計画計算6」の動作環境・計算の考え方・計算容量・仕様につきましては「商品概説書」に記載しております。

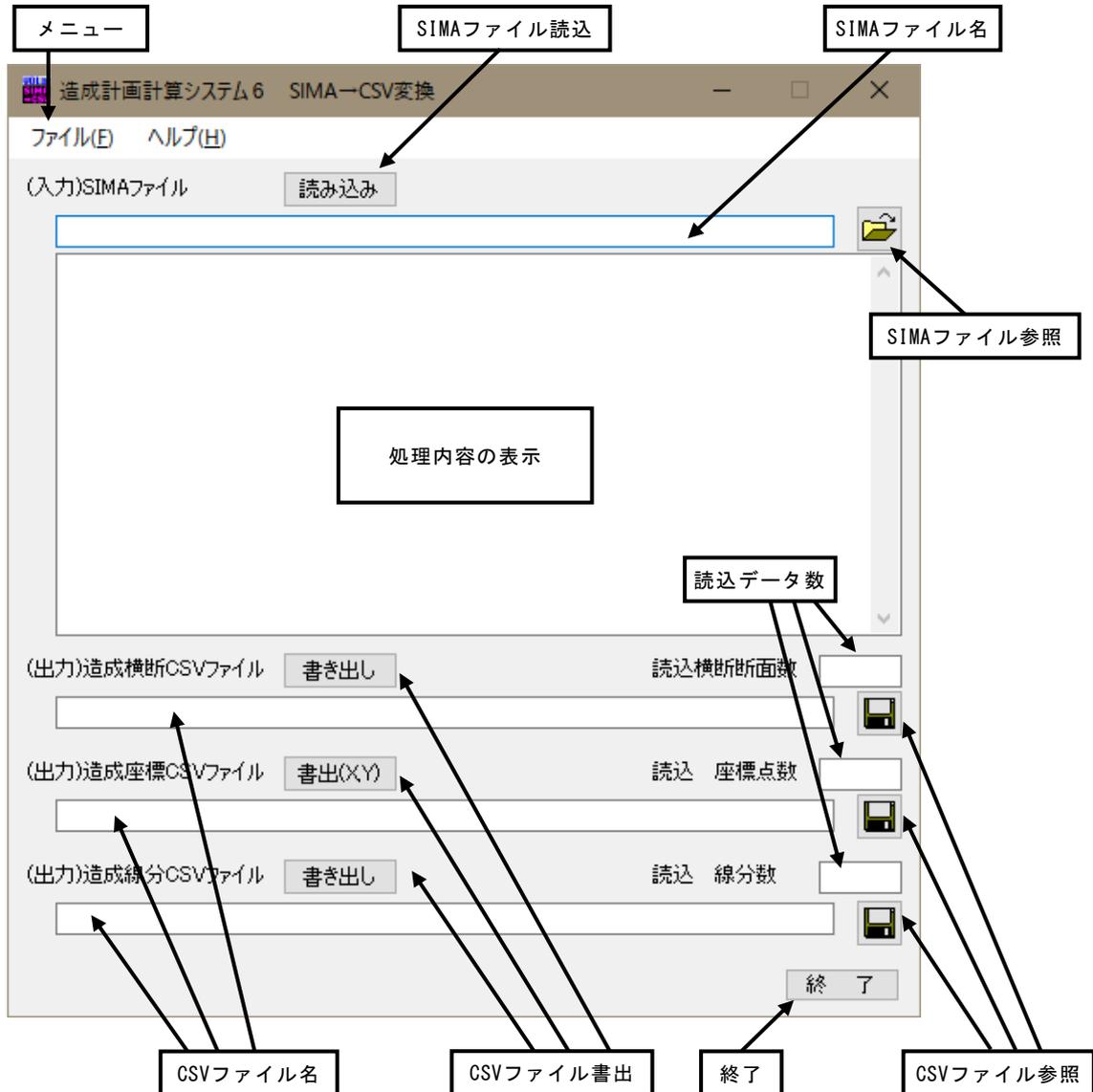
※ 出力帳票・図面の種類などについては「商品概説書」に記載しております。また、出力サンプルについては「帳票サンプル集」・「図面サンプル集」を用意しておりますのでご利用ください。

SIMAフォーマットの詳細については、（有限責任中間法人）日本測量機器工業会までお問い合わせください。

※ 参考文献：「測量データ共通フォーマット（Ver. 04）」日本測量機器工業会

2. 基本メニュー画面の説明

「SIMA→CSV変換プログラム」の各操作の中心となる画面です。起動直後はこの画面になります。この画面からプルダウンメニューやスピードボタンを操作します。



メニュー	ファイルの入出力指示や操作説明書・バージョン情報の表示を行います。
タイトル	プログラム名が表示されます。
SIMAファイル読込	指定されたSIMAファイルを読み込みます。
SIMAファイル名	指定されたSIMAファイルのフルパス名を表示します。
SIMAファイル参照	読み込むSIMAファイルを指定します。
処理内容の表示	データの読込状況・書き出し状況などを表示します。

読込データ数	現在、読み込まれているデータの数を表示します。
GSVファイル参照	書き出すGSVファイルを指定します。
GSVファイル書出	指定されたSIMAファイルを読み込みます。
GSVファイル名	指定されたGSVファイルのフルパス名を表示します。
終了	プログラムを終了します。

3. 使用方法

3-1. 装備している機能の一覧

ファイル	
SIMAファイルを読み込む	SIMAファイルを読み込みます
造成横断CSVファイルを保存する	造成仕様の横断CSVファイルを保存します
造成座標CSVファイルを保存する	造成仕様の座標CSVファイルを保存します
造成線分CSVファイルを保存する	造成仕様の線分CSVファイルを保存します
終了	プログラムを終了します
ヘルプ	
操作説明書	操作説明書(本書)を表示します
バージョン情報	バージョン番号の表示を行います

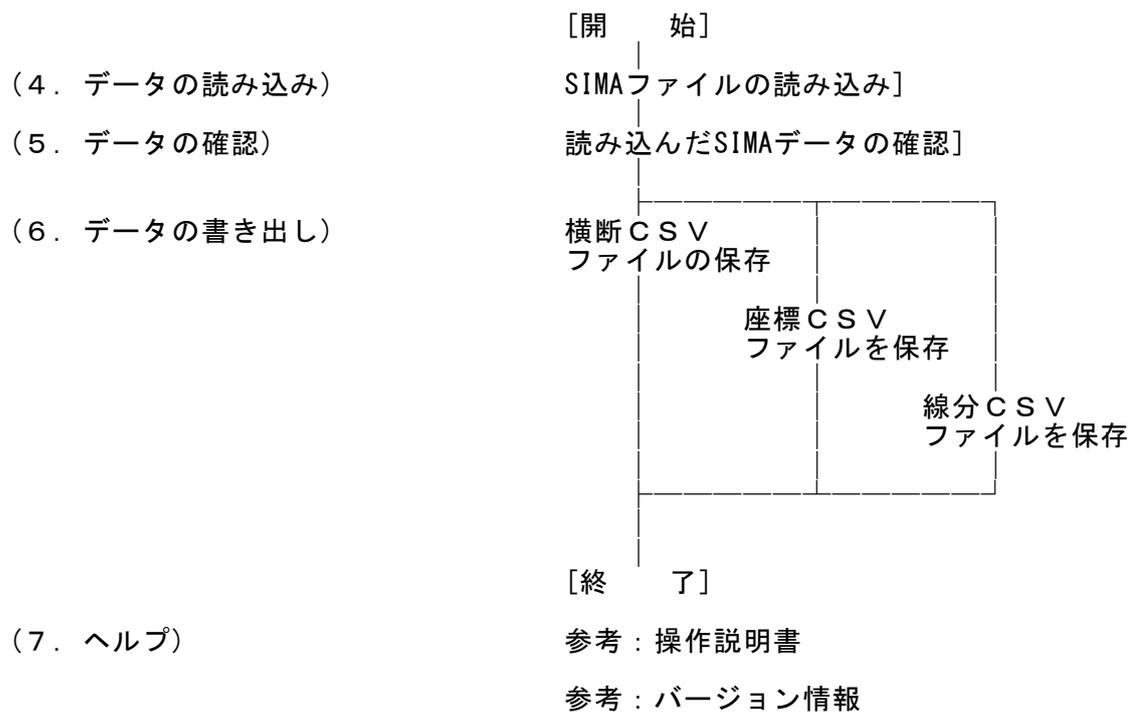
その他、ボタンで使用する機能

SIMA-参照	SIMAファイルを指定します
SIMA-読み込み	指定されたSIMAファイルを読み込みます
造成横断CSV-参照	造成仕様の横断CSVファイルを指定します
造成横断CSV-書き出し	指定された横断CSVファイルを保存します
造成座標CSV-参照	造成仕様の座標CSVファイルを指定します
造成座標CSV-書き出し	指定された座標CSVファイルを保存します
造成線分CSV-参照	造成仕様の線分CSVファイルを指定します
造成線分CSV-書き出し	指定された線分CSVファイルを保存します

3-2. 処理の流れ

「SIMA→CSV変換プログラム」は、一般的には以下のように作業の流れで計算を行います。
各工程での作業は、次章以降に詳説してあります。

このフローチャートは一般的な作業の流れであって、必ずしもこの順番どおりでなければ処理できないというわけではありません。



4. データの読み込み

SIMAファイルを読み込む(S)

造成横断CSVファイルを保存する(O)

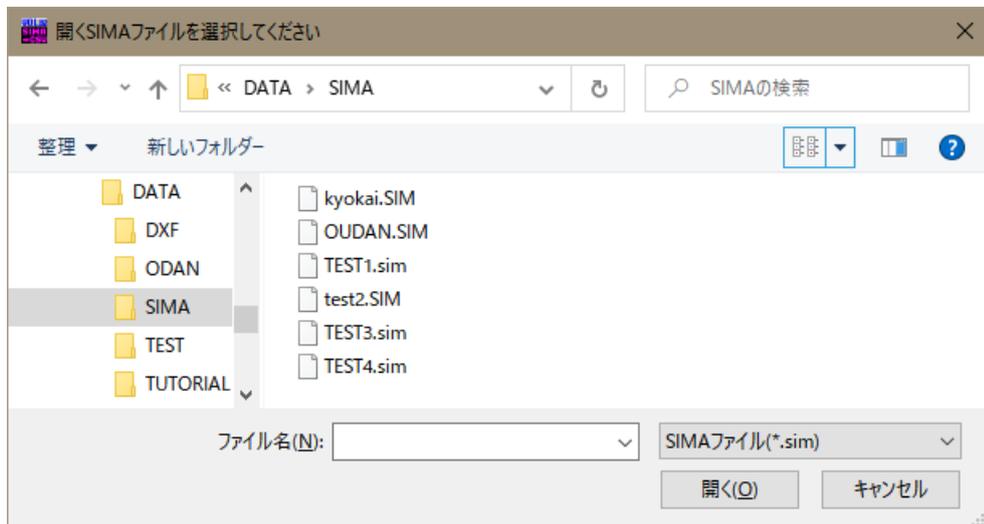
造成座標CSVファイルを保存する(P)

造成線分CSVファイルを保存する(L)

終了(X)

[ファイル]-[SIMAファイルを読み込む]でSIMA形式のファイルを読み込みます。

読み込まれたSIMAファイルのフルパス名は画面のSIMAファイルのテキストボックスに表示されます。



ボタンの操作の場合は、直接SIMAファイル名をテキストボックスに入力します。参照ボタンを使用してファイルを選択することができます。

続いて、読み込みボタンでSIMAファイルを読み込みます。読み込み状況は大きなテキストボックス内に表示されます。

5-2. 座標データおよび画地データの確認

```
座標 No:18875 Name:T-244-2 X:-249276.708 Y:-55102.298 Z:0.000
座標 No:18876 Name:T-244-3 X:-249246.487 Y:-55073.448 Z:0.000
座標 No:18877 Name:T-244-4 X:-249203.250 Y:-55041.516 Z:0.000
座標 No:18878 Name:T-350-1 X:-249338.625 Y:-55087.504 Z:0.000
座標 No:18882 Name:T-351-1 X:-249273.752 Y:-54990.548 Z:0.000
座標 No:18883 Name:T-3491 X:-249257.418 Y:-55051.473 Z:0.000
座標 No:18884 Name:T-3492 X:-249280.692 Y:-55051.300 Z:0.000
座標 No:18888 Name:T-355-1 X:-249379.739 Y:-55125.352 Z:0.000
座標 No:18889 Name:T-355-2 X:-249391.365 Y:-55124.429 Z:0.000
座標読み終了
画地読み開始
構成点 No:7306 Name:799
構成点 No:8267 Name:7195
構成点 No:7501 Name:7206
構成点 No:7496 Name:786
構成点 No:7494 Name:784
構成点 No:7491 Name:782
構成点 No:7463 Name:12-65
```

座標データおよび画地データを読み込んだ場合、上記のように読み込んだ座標データおよび画地データが表示されます。

座標データは、座標出力開始データ (A00) と座標出力終了データ (A99) で挟まれた座標データ (A01) で構成されます。

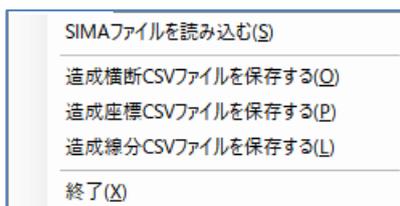
画地データは、画地開始データ (D00) と画地終了データ (D99) で挟まれた構成点データ (B01) で構成されます。路線データ (F00, F99) にも構成点データ (B01) は出てきますがこちらは無視します。

```
構成点 No:5755 Name:944
構成点 No:2355 Name:943
構成点 No:2354 Name:942
構成点 No:2353 Name:941
構成点 No:2351 Name:940
構成点 No:2350 Name:939
構成点 No:2349 Name:938
構成点 No:2347 Name:937
構成点 No:2346 Name:936
構成点 No:2344 Name:935
構成点 No:2343 Name:934
画地読み終了
FILE CLOSE : D:\*造成計画計算システムIV_3.0\DATA\SIMA\kyokai.SIM
点の重複チェック 削除:0 点
線の重複チェック 削除:96 本
線の構成チェック 削除:0 本
点番号の振り替え
```

読み終わると座標の重複チェックや画地データの線分への変換と線分の重複チェックを行います。

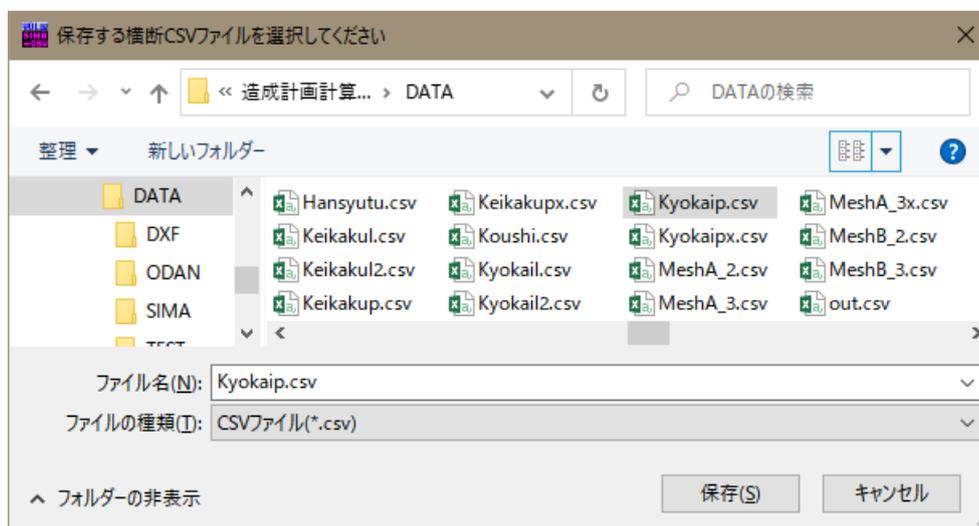
※ 線分データは、対応する座標データの存在するもののみが有効となります。そのため座標データなしで線分データのみの読み込みは無効となります。

6. データの保存



[ファイル]-[造成〇〇CSVファイルを保存する]で、造成仕様のCSVファイルを保存します。

書き込んだGSVAファイルのフルパス名は画面の該当するCSVファイルのテキストボックスに表示されます。



読み込んでいる断面数・座標数・線分数は、該当するテキストボックスの右端に表示されます。ここが空白の場合、データがありませんので保存できません。

ボタンの操作の場合は、直接CSVファイル名をテキストボックスに入力します。参照ボタンを使用してファイルを選択することができます。

続いて、書き出しボタンでCSVファイルを書き出します。正常に書き出したかどうかは大きなテキストボックス内に表示されます。

7. ヘルプ

操作説明書(H)
バージョン情報(A)

[ヘルプ]-[操作説明書]で、「SIMA→CSV変換プログラム」の操作説明書(本書)を表示します。

[ヘルプ]-[バージョン情報]で、現在使用している「造成計画計算6」のシリアル番号とバージョン情報を表示します。



8. メッセージ

8-1. 操作確認・指示メッセージ

- ・現在、評価版として動作しています。

対応したプロテクタが見つからないため、「評価版」で動作しています。

- ※ 上記の他に、操作の各段階で画面下部の操作指示メッセージ欄に操作指示が表示されます。

8-2. エラーメッセージ

- ・ (Error) プロテクタドライバー初期化エラー
プロテクトドライバーの初期化に失敗しました。プロテクトドライバーが正しくインストールされていない可能性があります。
- ・ (Error) Sentinel System Driver が古い可能性があります。最新のドライバーをインストールして下さい。
最新のプロテクトドライバーが見つかりません。最新のプロテクトドライバーをインストールしてください。
- ・ (Error) プロテクタが見つかりません
接続された対応プロテクタが見つかりません。プロテクタを正しく接続してください。
- ・ (Error) シリアル番号が一致しません
入力されたシリアル番号とプロテクタのシリアル番号が一致しません。正しいシリアル番号を入力してください。
- ・ 登録日付が正しくありません
プロテクタ内部のタイマー関連エラーです。使用しているパソコンの日付とプロテクタ内部の日付に矛盾があります。
- ・ 使用期限を過ぎています
プロテクタ内部のタイマー関連エラーです。プロテクタの使用期限を過ぎています。
- ・ 使用回数がオーバーしています
プロテクタ内部のタイマー関連エラーです。プロテクタの使用回数を過ぎています。
- ・ 最終使用日付を記録できません
プロテクタ内部のタイマー関連エラーです。プロテクタの使用記録が正しく記録できません。プロテクタが故障した可能性があります。
- ・ ユーザー登録されていません。評価版として動作します。
ユーザー登録されていません。本システムは[造成計画計算6]で予めユーザー登録をしないとご使用頂けません。操作説明書に従ってユーザー登録を行ってください。
- ・ (Error) シリアル番号の形式が正しくありません
入力したシリアル番号は「造成計画計算6」のものではありません。別の製品のシリアル番号を入力した可能性があります。

- ・ **機能定義ファイルが見つかりません**

機能定義ファイルが見つかりません。[造成計画計算6]で正しくユーザー登録されていない可能性があります。

- ・ **機能定義ファイルが正しくありません**

機能定義ファイルが壊れている可能性があります。もう一度[造成計画計算6]でユーザー登録および拡張機能登録を行ってください。

- ・ **SIMA→CSV変換のライセンスがありません**

「SIMA→CSV変換」は有償のオプションです。既にライセンスを保有されている場合は拡張機能登録を行ってください。